

# 興道会だより

米沢仏教興道会 〒992-0042 米沢市塩井町塩野1476-1 興道北部保育園内 TEL0238-40-0044 FAX0238-37-8399 発行責任者/熊野龍雄



ご本尊様並びに戦没者位牌 興道北部保育園 2F 本部

## 会長挨拶



米沢仏教興道会 会長  
熊野龍雄

平成二十八年、本年は米沢仏教興道会が創立されて百三十周年を迎えました。記念事業として、仏教講演会の準備がなされております。

臨済宗 円覚寺 管長  
横田南嶺老師  
曹洞宗 愛知専門尼僧堂 堂長  
青山俊 董老師  
お二人にお願いを致しております。  
本会、本年の目標は  
ゆったりと  
であります。

また、その行いは  
「あなたの瞳を見て  
にっこりと ご挨拶」

本年、新年顔合わせの折り、岐阜県、長  
国寺住職 小島泰道老師に法話をお願い致  
しました。

話の内に  
今を生きる  
とお話しされました。

大変有り難い法話でありました。

今年一年、心に余裕を持ち、「ゆったり  
とした、こころ」で今日を精進して参りま  
しょう。

合掌

## 平成28年度 事業計画(案)

- 4月 正会員会総会
- 6月11日(土) 第92回 花まつり  
■時間/14:00~ 於: 米沢市市民文化会館
- 6月 正会員会
- 7月 創立130周年記念事業 講演会第1回
- 10月 戦没者慰霊祭
- 11月 創立130周年記念事業 講演会第2回
- 12月中旬 歳末助け合い募金(ののさま募金)
- 平成29年
- 1月下旬 正会員会・新年会
- 3月1日 機関紙「興道会だより」第15号発刊

※その他、花まつり関係事業、幹事会、編集委員会等を開催。

## 平成27年度 事業報告

- 正会員会総会 ..... 於: 招湯苑  
■とき/平成27年4月9日(木) ■時間/18:00~
- 第91回花まつり ..... 於: 米沢市市民文化会館  
■とき/平成27年6月6日(土) ■時間/14:00~
- 戦没者慰霊祭 ..... 於: 本部研修室  
■とき/平成27年10月8日(木) ■時間/15:00~
- 歳末助け合い募金(ののさま募金) ..... 於: 本部研修室  
■とき/平成27年12月16日(水) ■時間/10:00~
- 正会員会・新年会 ..... 於: 志ん柳  
■とき/平成28年1月28日(木) ■時間/18:00~
- 機関紙「興道会だより」第14号発刊  
■とき/平成28年3月1日(火)

※その他、花まつり関係事業、幹事会、編集委員会等を開催。



米沢仏教興道会 玉木晃仁



興道北部保育園に三人の娘を預かって頂いています。職員・スタッフの方々に大変お世話になっておりますこと、紙面をお借りいたして御礼申しあげます。  
子育て奮闘中の忙しいなかでも、雅楽を続けられています。もちろん家族の理解を得られているからこそできるのです。ただし洪々ですが:

雅楽は、宮廷音楽・主に神社で演奏されるものと思われています。それは、ある意味正しいのですが、そればかりではありません。雅楽は、大乘仏教経典、特に法華経に多くの箇所が確認でき、シルクロードから我が国に伝来した国際色豊かな音楽です。現在、寺院でも法要の際に、雅楽が演奏されることがあります。日蓮宗僧侶として特筆すべきことは、応仁の乱で日本中が戦場になり、多くの文化が衰退するなか、雅楽の断絶を危惧した楽師、豊原統秋(一四五〇〜一五二四)が、伝承を残すために『體源抄』を著わしました。今日、雅楽研究必読の書で、雅楽に関連して、統秋の信仰 法華経・日蓮聖人への帰依の箇所が多く確認できます。統秋の行動がなければ、雅楽が現在まで伝わっていないかもしれないし、日蓮宗寺院でも演奏されていません。広い意味で、雅楽は私の宗門活動の一環でもあるのです。

幸運なことに、福島市に東京からプロの雅楽演奏家 笹本武志先生・三浦礼美先生が教えに見えています。片道一時間の雅の会ふくしまの練習会が、今の生活のなかで、何よりの楽しみがあります。東北は雅楽後進地。良い指導者がいません。笹を米沢在住の方に習ったことがあります。最初に、その方の自己流の笙を習ったのです。雅の会ふくしまに入会して、三浦礼美先生のご指導で、その癖を直すのに一年くらい時間を要しました。基礎の大切さ、指導者の資質の重要性を痛感した苦い経験です。

子育てを考えたとき、お任せするプロは存在しないし、理論通りにはいかない。ただ懸命にやっています。父親として不甲斐ないなあと思うことも多々あります。よい親って一体何なのでしょう。彼女たちにとって、最初の指導者が私なのです。責任重大です。娘たちに苦悩させて頂き、人生を勉強させてもらっています。

# 米沢仏教興道会 創立130周年記念事業 平成28年に開催



明治二十年に発足した米沢仏教興道会は、今年創立百三十周年を迎えます。昨年の総会におきまして記念事業実行委員が選出され、仏教講演会の開催、記念誌の発行など、現在協議を行っているところです。  
当会の歩みを振り返りますと、地域の皆様をはじめ、市内の各御寺院様、そして、檀信徒の方々に支えていただきながら成長させていただきました。この歩みが未来永劫続きますよう研鑽を積み続けていく所存でございます。

## ののさま募金箱が 新しくなりました！



旧

平成十九年度より、竹を切って作ったお手製の募金箱を使用してきましたが、この度新しい募金箱を制作する運びとなりました。また、募金箱に貼り付けたののさま募金のシール「ののさま」の文字のデザインは興道北部保育園の園児の皆さんに書いていただいたものを、幹事会にて選ばせていただきました。

新



## 歳末募金御礼

### ののさま募金

今年度も歳末助け合い募金にご協力をいただきました。誠にありがとうございます。  
平成二十七年十二月十六日、興道会本部にてののさま募金の受付が行われ、各保育園・老人ホームの利用者様、職員の皆様、そして、会員御寺院様より浄財をお預かりいたしました。  
同年十二月二十一日、仏教興道会 熊野会長より、米沢市社会福祉協議会を通じて「歳末助け合い募金」として寄付させていただきました。ご報告いたします。  
皆様よりお預かりしました善意の結果は、米沢市内の福祉施設、団体や支援を必要とする世帯へ届けられます。  
ご協力いただきましたこと重ねて御礼申し上げます。

金額 一三三一、四八四円

合掌



## 戦没者慰霊祭



戦没者慰霊祭法要は、市遺族共励会との共催により開催され、興道会会員寺院の持ち回りで会場提供し行われてきました。しかし、遺族会会員の高齢化、会員減少に伴い平成二十二年をもって慰霊祭は終了となりました。時を経て、平成二十七年米沢仏教興道会正会員会総会にて、五年振りに戦没者慰霊祭を開催し、戦没者の追悼と先祖への感謝を行い、平和に対して再認識する事が決議されました。新たに戦没者の位牌を製作し平成二十七年十月八日、導師 熊野会長のもと本部研修室にて正会員のみで戦没者慰霊祭が厳かに行われました。

## 仏教興道青年会

### 歳末助け合い募金運動

米沢仏教興道青年会では、年末の活動として歳末助け合い募金運動を行っております。  
平成二十七年十二月五日、六日の二日間におたり、イオン米沢店北口、南口にて沢山の方よりあたたかい浄財をお預かりいたしました。こちらも、同年十二月二十一日、仏教興道青年会 藤戸会長より、米沢市社会福祉協議会を通じて「歳末助け合い募金」として寄付させていただきました。ご報告いたします。

金額 三六、〇一三元

合掌

